

令和3年4月7日

天龍中学校長 塩澤孝仁

## 保護者の皆様へ



新入生及び保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。

また、新2・3年生及び保護者の皆様、進級おめでとうございます。

職員一同ご家庭や地域と連携し、お子様の望ましい成長のために全力で努めて参りたいと考えておりますので、ご理解ご支援をよろしくお願い致します。

生徒の学校での活動の様子や予定は、週末に各学年より出される学年通信にてお知らせしていきますので、ご一読ご確認いただきたいと思います。学校全体の内容など他学年の様子はなかなか知ることができないのが現状です。

そこで、保護者の皆様だけでなく、村内外のより多くの方々に知っていただくために、本年度も引き続き天龍中学校ホームページに“校長室より”としてお知らせしていきたいと思っております。ご家庭にも配布させていただきますのでご覧いただければと思います。お気づきの点等ございましたら、学校（塩澤）までお気軽にご連絡ください。

～入学式での学校長式辞から 抜粋～

～前略～

天龍中学校の学校教育目標は「自主・敬愛・練磨」そして、その目標を達成するために重点目標を『ひとりになれる ひとつになれる』として取り組んでいます。

これから皆さんがこの目標の下、天龍中学校の生徒として、『自己とふるさとの未来を見つめ、生きる力と天龍力を身につけていく』ようになるために大切なことを三つお話しします。

一つめは『常に目標を持つ』ことです。

何も考えないでただやらされているだけでは何の力もつきません。常に自分なりの目標や課題をもって生活や学習に取り組みましょう。自分の考えで課題を解決していこうとする中学生になりましょう。

二つ目は『トライ&エラー』です。

目標や目的が定まったら、失敗を恐れずに思い切ってトライ（試して）みましょう。エラー（失敗）してもいいんです。エラー（失敗）しないことより後悔しないことが大切です。失敗して学ぶことのほうが遙かに大きいのです。失敗しても周りの友達や先生方、家族がバックアップしてくれます。思い切ったチャレンジを期待します。

三つめは『自立』です。

中学校三年間はあっという間です。中学校生活の出口は進路選択です。自分で生きていく道を選択・決定しなければいけません。そのためには、自分のよさや得意なことを理解し、『常に目標を持ち』『トライ&エラー』を重ねることで、自分の考えを持って生きていく力、つまり『自立』の力がついてきます。

この三つを大切にしながら、自分と向き合い、多様な考えを持った仲間とともに、自分なりの答えを導き出していきたいでしょう。私たち職員も皆さんに負けないように一緒に学んでいきたいと思っております。

さて、新2・3年生の皆さん、ご進学おめでとうございます。新入生の入学を待ち遠しく待っていたことと思います。新入生が天龍中学校の生徒として早く慣れて、天龍中の伝統を引き継いでいけるように、中学生としての生活の仕方や学習の仕方など後ろ姿で示してあげてください。

そのために大切なこととして期待したいことがあります。それは昨年もお話しした一つ「アウトプット」です。自分の言葉や行動で分かったことやできたことを表現できるようにしましょう。

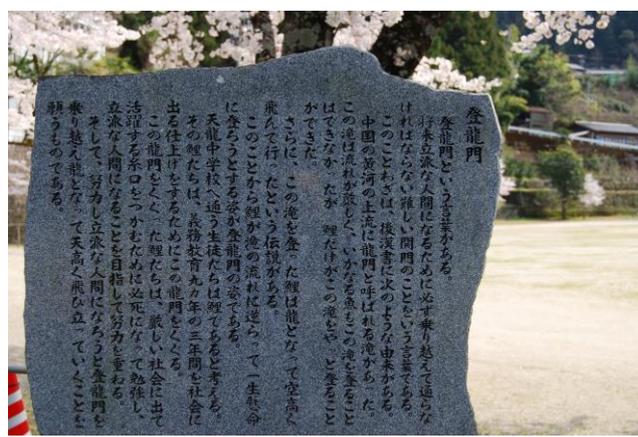
～後略～

令和2年度末に転退職された先生方 ～お世話になりました～

宮下 健治 教頭先生・・・南信教育事務所飯田事務所主任指導主事  
 下嶋 賢二 先生・・・阿南町立阿南第二中学校へ  
 星野 千尋 先生・・・根羽村立義務教育学校根羽学園へ  
 青柳 佳 先生・・・長野県警察へ

令和3年度 職員組織

校長：塩澤 孝仁 教頭：保科 公幸 教務主任：中島 博文 事務主任：森本 美智子 養護：岩崎 奈津美 図書管理員：駒井 花子 ALT：シェンジター・ネジヤット 用務員：伊藤 照子		新任職員
1 学年	担任：林 啓太 副担任：吉沢 周	保科公幸（高遠中学校より） 渡邊康平（丘中学校より） 遠山奈菜（初任） 吉沢 周（初任）
2 学年	担任：渡邊 康平 副担任：白鳥 京志	
3 学年	担任：滝澤 千晶 副担任：遠山 奈菜	
(国) 滝澤 (社) 中島 (数) 白鳥 (理) 渡邊 (英) 林 (音) 遠山 (美) 山内 (体) 吉沢 (技) 保科・吉沢 (家) 今井		



今年度の入学生は男子3名。全校生徒12名と16名の職員で天龍中学校の文化を創り上げていきます。天龍村でしかできない少人数の特性を生かした学びを展開していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

※このお便りは天龍中学校 HP にもアップします